

たいじょうほうしん

帯状疱疹ワクチンのご案内②

令和7年4月1日より標記ワクチンの接種費用の一部助成が開始しています。今回は、定期予防接種の対象となる2つのワクチンの違いについてお知らせします。

①令和7年度助成対象者（過去に接種したことがある方は対象外です。）

最上町に住所を有する①②③に該当する方

①令和7年度内に、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方

②100歳以上の方（令和7年度のみ対象）

③60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害がある方

＊生活保護の方は、事前に健康センターへ申請が必要です。

②令和7年度助成（接種）期間

令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）



③ワクチンの違いについて

下記2種類のワクチンが定期予防接種の対象となります。接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴や助成額が異なります。接種を希望する方は、下記をご覧ください、いずれかを選択ください。

		生ワクチン	組換えワクチン
接種回数（接種方法）		1回（皮下注射）	2回（筋肉内注射）
接種スケジュール		—	2か月以上の間隔をおいて2回接種
接種できない方		免疫が低下している方は接種できません。	—
効 果	接種後1年時点	6割程度の予防効果	9割程度の予防効果
	接種後5年時点	4割程度の予防効果	9割程度の予防効果
	接種後10年時点	—	7割程度の予防効果
主な副反応の発現割合	70%以上	—	疼痛
	30%以上	発赤	発赤、筋肉痛、疲労
	10%以上	そう痒感、熱感、腫脹、疼痛	頭痛、腫脹、悪寒、発熱、胃腸症状
	1%以上	発疹、倦怠感	そう痒感、倦怠感、その他の疼痛
助成額		1回に限り 3,000円助成	1回につき 10,000円助成

※厚生労働省で作成した説明書より引用しています。